

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
2～3	概況	第3節 人口及び人口動態	(略)	統計時点更新	文章、表、グラフ中の人口の値及び関連数値をH24.10.1時点からH25.10.1時点に更新	
6	概況	表1-4-1 保健・医療施設数	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日現在→平成25年10月1日現在に更新	助産所1減は萩原助産院廃止のため
6	概況	図1-4-① 東三河北部医療圏 主な保健・医療施設の状況	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日現在→平成25年10月1日現在に更新	
7	がん	【現状と課題】の現状欄 「2 医療提供体制」 4つ目の○	○ …麻薬によるがん疼痛治療を行う医療機関は10施設、…	文言修正	以下のとおり修正する 「○ …麻薬によるがん疼痛治療を行う医療機関は9施設、…」	今泉病院分の減少のため
8	がん	【今後の方策】	(略)	文言追加	以下を追加 「○ 女性が検診や治療を受けやすい環境づくりを進めていきます。」 「○ 就労等の社会生活を継続しながら外来でがん治療や緩和ケアを受けられる体制づくりを進めていきます。」	
8	がん	表2-1-1 悪性新生物による死亡数及び死亡率(人口10万対)	(略)	統計時点更新	平成24年の値を推定値から確定値に更新	
8	がん	表2-1-2 悪性新生物の部位別死亡順位及び死亡数	(略)	統計時点更新	平成18～22年→平成19～23年に更新	
9	がん	医療連携体系図	在宅療養支援診療所	文言修正	以下のとおり修正 「在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所」	東栄病院附属下川診療所分の代わりに東栄病院(在宅療養支援病院)を追加したため
10	脳卒中	【現状と課題】の現状欄 「1 脳血管疾患の患者数等」 2つ目の○	(略)	統計時点更新	平成18～22年→平成19～23年に更新	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
10	脳卒中	【現状と課題】の現状欄 「2 医療提供体制」 2つ目の○	○ 当医療圏は、開頭術等の脳血管疾患専門治療を行う医療機関がありません。脳卒中の発症直後の緊急対応を含めた専門的治療については、東三河南部医療圏等他医療圏に依存しています。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 発症後の専門的治療のうち、頭蓋内血腫除去術については新城市民病院で実施していますが、終日対応可能な専門的治療等については、東三河南部医療圏等他医療圏に依存しています。」	県の医療計画体系図別表の更新に合わせ、圏域計画も修正する。 (平成24年度の頭蓋内血腫除去術(終日対応以外)の実績により、新城市民病院が「脳血管領域における治療病院」に追加されたため)
10	脳卒中	【現状と課題】の現状欄 「2 医療提供体制」 5つ目の○	○ ……脳血管疾患等リハビリテーション病院・診療所は4施設あります。	文言修正	以下のとおり修正 「○ ……脳血管疾患等リハビリテーション病院・診療所は5施設あります。」	星野病院分の追加のため
10	脳卒中	【現状と課題】の現状欄 「3 在宅医療」 2つ目の○	○ 当医療圏には、24時間対応可能である在宅療養支援診療所が3施設、訪問看護ステーション…	文言修正	以下のとおり修正 「○ 当医療圏には、24時間対応可能である在宅療養支援病院が1施設及び在宅療養支援診療所が2施設、訪問看護ステーション…」	・東栄病院附属下川診療所分の減少のため ・東栄病院(在宅療養支援病院)を追加
11	脳卒中	表2-2-1 脳血管疾患による死亡数及び死亡率(人口10万対)	(略)	統計時点更新	平成24年の値を推定値から確定値に更新	
11	脳卒中	表2-2-2 脳血管疾患の標準化死亡比	(略)	統計時点更新	平成18～22年→平成19～23年に更新	
12	脳卒中	医療連携体系図	(略)	項目修正	以下を追加 「急性期」の段に「脳血管領域における治療病院」	県の医療計画体系図別表の更新に合わせ、圏域計画も修正する。 (平成24年度の頭蓋内血腫除去術(終日対応以外)の実績により、新城市民病院が「脳血管領域における治療病院」に追加されたため)
12	脳卒中	同上	在宅療養支援診療所	文言修正	以下のとおり修正 「在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所」	東栄病院附属下川診療所分の代わりに東栄病院(在宅療養支援病院)を追加したため

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
12	脳卒中	【体系図の説明】2つ目の○	○ 脳卒中を発症した患者は、救急車やドクターヘリ等にて他医療圏の高度救命救急医療機関に搬送され専門的な治療を受けます。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 脳卒中を発症した患者は、救急車やドクターヘリ等により、高度救命救急医療機関や脳血管領域における治療病院に搬送され専門的な治療を受けます。」	県の医療計画体系図別表の更新に合わせ、圏域計画も修正する。 (平成24年度の頭蓋内血腫除去術(終日対応以外)の実績により、新城市民病院が「脳血管領域における治療病院」に追加されたため)
13	心筋梗塞	【現状と課題】の現状欄 「1 心疾患による死亡の状況」 2つ目の○	(略)	統計時点更新	平成18～22年→平成19～23年に更新	
13	心筋梗塞	表2-3-1 心疾患による死亡数及び死亡率(人口10万対)	(略)	統計時点更新	平成24年の値を推定値から確定値に更新	
14	心筋梗塞	表2-3-2 心疾患の標準化死亡比	(略)	統計時点更新	平成18～22年→平成19～23年に更新	
15	糖尿病	【現状と課題】の現状欄 「3 医療の提供体制・連携体制」	○ 愛知県医療機能情報公表システム(平成24年度調査)	統計時点更新	「○ 愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)」と修正	
17	精神	【現状と課題】の現状欄 「1 精神科医療の現状」 1つ目の○	○ 医療圏内の精神科医療は、現在は常勤医がいない状況です。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 医療圏内の精神科医療は、現在は常勤医がいない状況ですが、平成26年4月から新城市民病院に常勤医が1名勤務する予定です。」	
17	精神	【現状と課題】の課題欄 「1 精神科医療の現状」 1つ目の○	○ 再発予防のためには通院を継続することが必要であり、医療圏内の医療機関に常勤の精神科医師の確保が重要です。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 再発予防のためには通院を継続することが必要であり、医療圏内の医療機関にさらなる精神科医師の確保が重要です。」	
17	精神	【現状と課題】の現状欄 「1 精神科医療の現状」 2つ目の○	○ 外来は新城市民病院(*平成18年10月より外来休診 平成25年4月から再開しましたが、週1回紹介者のみ)及び東栄病院・・・	文言修正	以下のとおり修正 「○ 外来は新城市民病院(*平成18年10月より外来休診 平成25年4月から再開)及び東栄病院・・・」	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
17	精神	【現状と課題】の現状欄 「2 精神科救急」	(略)	文言追加	以下を追加 「○ 精神科救急情報センターでは、24時間365日体制で精神障害者やその家族等からの電話相談等に対応しており、当医療圏では、平成24年度は11件の相談がありました。」 「○ 休日・夜間の精神科救急医療については、三河ブロックは13病院による輪番制により実施しています。」	
19	歯科	【現状と課題】の課題欄 「1 ライフステージに応じた歯科保健対策」 「(2)成人期・老人期」	(略)	文言追加	以下を追加 「○ 歯周病は若い世代から取り組むことが有効であることから歯周疾患検診の充実と併せて40歳未満の若い世代からの健診体制を強化していく必要があります。」	
20	歯科	【今後の方策】	(略)	文言追加	以下を追加 「○ あいち歯と口の健康づくり八〇二〇推進条例(平成25年3月制定)における県の責務を具体化した「愛知歯科口腔保健基本計画」の目標達成に努めていきます。」	
20	歯科	表2-6-1、表2-6-2、表2-6-3、表2-6-4	(略)	項目追加	各表中に医療圏の数値を追加	
21	救急	【現状と課題】の現状欄 「2 第2次救急医療体制」 3つ目の○	○ 医師不足による救急医療機能低下に対応するため、新城市民病院では、自治医科大学からの派遣医師らによる総合診療科の医師が、月曜日から金曜日まで救急診療に従事しています。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 医師不足による救急医療機能低下に対応するため、新城市民病院では、自治医科大学からの派遣医師らによる総合診療科の医師らを中心に、月曜日から土曜日まで救急診療に従事しています。」	
22	救急	【現状と課題】の現状欄 「4 救急搬送体制」1つ目の○	○ 新城市消防本部には高規格救急車6台、資機材搬送車3台が配備され、医療圏全域の救急患者の搬送は、新城広域消防体制で対応しています。(表3-4)	文言追加	以下を追加 「また平成26年4月から豊根分遣所は豊根出張所となり、高規格救急車が1台配置される予定です。」	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
22	救急	【現状と課題】の現状欄 「4 救急搬送体制」2つ目の○	○ 新城市消防本部には28名の救急救命士が配置されています。(表3-4) (注:・・・	文言追加	以下の下線部分を追加 「○ 新城市消防本部には28名の救急救命士が配置されています。(表3-4) <u>また平成26年4月から4名増員され32名となる予定です。(注:・・・)</u> 」	
23	救急	【今後の方策】	○ 新城市民病院における豊川市民病院との連携支援病床(回復期リハビリテーション病棟)の整備を支援します。	文言削除	削除	
24	救急	表3-5 愛知県救急医療情報システム市町村別案内件数	(略)	統計時点更新	平成23年度→平成24年度に更新	
25	災害	【現状と課題】の現状欄 「1 平常時における対策」	(略)	文言追加	以下を追加 「○ 東日本大震災における災害医療対策の課題を踏まえ、国において災害拠点病院の指定要件の見直しなどが行われたため、新たに定められた指定要件を満たすよう、地域医療再生基金を活用して、災害拠点病院の機能強化を図ることとしています。」	
25	災害	【現状と課題】の課題欄 6つ目の○	○ 発災時に迅速に地域災害医療対策会議を設置するため、設置手順や関係機関との連携等の具体的な作業内容について計画を策定しておく必要があります。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 大規模災害発生時に迅速に地域災害医療対策会議を設置するため…」	
26	災害	【現状と課題】の現状欄 「3 発災後概ね72時間から5日間程度まで」	(略)	文言追加	以下を追加 「○ 地域災害対策会議において、医療チームの配置調整を行います。」	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
26	災害	【現状と課題】の課題欄 「3 発災後概ね72時間から5日間程度まで」	(略)	文言追加	(以下を追加) 「○ 迅速に保健活動が行えるよう、平時からの演習実習等、体制整備に向けた取組が必要です。」 「○ 地域災害医療対策会議において、関係機関が連携して活動を行う体制の整備が必要です。また、DMATから医療をシームレスに引き継ぐことが必要です。」	
26	災害	【現状と課題】の課題欄 「3 発災後概ね72時間から5日間程度まで」	○ 災害に応じた防疫活動がいずれの被災地においても効果的に行われるよう、市町村と保健所との連携体制を構築する必要があります。	構成変更	「4 発災後概ね5日目程度以降」の課題欄に移動する。	
29	周産期	【現状と課題】の現状欄 「2 周産期医療体制」 4つ目の○	○ 東三河地区には総合周産期母子医療センターがありません。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 平成26年4月に東三河地区で初の総合周産期母子医療センターに豊橋市民病院が指定される予定です。」	
30	周産期	【現状と課題】の現状欄 1つ目の○	「○ 平成22年度から、東三河地域周産期保健医療連携推進会議に参画し、早期からの子育て支援が…」	文言修正	以下のとおり修正 「○ 平成22年度から、東三河地域周産期保健医療連携推進会議に参画し、早期からの支援により児童虐待の予防など安心安全な子育てへの支援が…」	
30	周産期	表5-1	(略)	項目追加	愛知県の欄に割合だけでなく、実数を記載	
31	周産期	【体系図の説明】 3つ目の○	○ …(* 東三河地区には、今後開設される予定)	文言修正	以下のとおり修正 「○ …(* 豊橋市民病院が平成26年4月1日付けで総合周産期母子医療センターに指定される予定)」	
32	小児	【現状と課題】の現状欄 「2 医療機関の状況」 1つ目の○	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日現在 → 平成25年10月1日現在に更新	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
35	へき地	【現状と課題】の現状欄 「2 へき地医療支援体制」 2つ目の○	○ へき地診療所のうち、設楽町つぐ診療所は平成25年4月から常駐医師が不在となり、東栄病院から医師が派遣されています。	文言追加	以下のとおり修正 「○ へき地診療所のうち、設楽町つぐ診療所は平成25年4月から常駐医師が不在となり、 <u>新城市民病院及び東栄病院</u> から医師が派遣されています。」	
37	へき地	表7-2 町村別医療機関数	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日現在→平成25年10月1日現在に更新	
38	へき地	表7-4 内科・外科以外の診療科を有する医療機関の状況	(略)	統計時点更新	・平成24年10月1日現在→平成25年10月1日現在に更新 ・東栄病院の皮膚科を追加	
39	在宅	【現状と課題】の現状欄 「2 在宅医療の提供体制の整備」 6つ目の○	○ 当医療圏には、24時間対応可能である在宅療養支援診療所が3施設、訪問看護ステーションが2施設あり、夜間・休日でも緊急の状況に対応しています。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 当医療圏には、24時間対応可能である在宅療養支援病院が1施設及び在宅療養支援診療所が2施設、訪問看護ステーション…」	・東栄病院附属下川診療所分の減少のため ・東栄病院(在宅療養支援病院)を追加
39	在宅	【現状と課題】の課題欄 「2 在宅医療の提供体制の整備」 2つ目の○	○ 在宅医療提供体制を維持するために、医師・看護師・介護関係職種従事者等の医療従事者の確保が必要です。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 在宅医療提供体制を維持するために、医師・看護師等の医療従事者及び介護関係職種従事者の確保が必要です。」	
40	在宅	表8-1 診療所数の推移	(略)	統計時点更新	平成24年→平成25年に更新	
41	病診	【現状と課題】の現状欄 5つ目の○	○ 平成21年4月より豊川市医師会と豊川市民病院との病診連携体制に新城医師会も参加し、病診連携を図っています。	文言修正	以下のとおり修正 「○ 平成21年4月より豊川市医師会と豊川市民病院との病診連携体制に新城医師会も参加し、病診連携を図っています。」	
42	高齢者	【現状と課題】の現状欄 1つ目の○	(略)	統計時点更新	平成24年→平成25年に更新	
42	高齢者	【現状と課題】の現状欄 2つ目の○	(略)	文言追加	以下を追加 「また26年4月に新たな介護老人福祉施設が新城市内に開設する予定です。」	
43	高齢者	表10-1 高齢化率	(略)	統計時点更新	平成24年→平成25年に更新	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
43	高齢者	図10-① 高齢化率	(略)	統計時点更新	平成24年→平成25年に更新	
43	高齢者	表10-2 療養病床を有する病院・診療所	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日現在→平成25年10月1日現在に更新	
43	高齢者	表10-3 介護老人福祉施設	(略)	項目追加	来年度4月開設予定の特別養護老人ホーム奇楽荘(仮称)を追加	
44	高齢者	表10-4 介護老人保健施設	(略)	統計時点更新	平成24年9月30日現在→平成25年9月30日現在に更新	
44	高齢者	表10-5 訪問看護ステーション	新城市北畑32番地1	項目修正	以下のとおり修正 「新城市長篠字仲野16-11」	移転のため
44	高齢者	表10-6 医療保険による在宅医療サービスの実施状況	(略)	統計時点更新	平成24年度→平成25年度に更新	
45	薬局	【現状と課題】の現状欄 3つ目の○	○ 麻薬診療施設は17か所で、麻薬小売業の許可を取得した薬局…	文言修正	以下のとおり修正 「○ 麻薬診療施設は17か所で、麻薬小売業の免許を取得した薬局…」	
47	薬局	体系図及び体系図の説明	新城医師会	文言修正	「新城市医師会」に修正	
i	別表	ア「がん対策」の体系図に記載されている医療機関名 (A)表	(略)	項目追加	「専門的医療を提供する病院」(肝臓)として新城市民病院を追加	県の医療計画体系図別表の更新のため
i	別表	ア「がん対策」の体系図に記載されている医療機関名 (B)表(上)	(略)	統計時点更新	平成24年度→平成25年度に更新し、「医療用麻薬によるがん疼痛治療」から今泉病院を削除	
i	別表	ア「がん対策」の体系図に記載されている医療機関名 (B)表(下)	(略)	項目変更	・「在宅療養支援診療所」→「在宅療養支援病院・診療所」に修正 ・「在宅療養支援病院・診療所」として、東栄病院附属下川診療所を削除し、東栄病院を追加	
i	別表	同上	(略)	統計時点更新	・平成25年3月現在→平成25年11月現在に更新 ・平成24年1月1日現在→平成25年10月1日現在に更新	

該当ページ	章・節略称	該当箇所	更新前	更新点	更新後／更新内容	備考
i	別表	イ「脳卒中対策」の体系図に記載されている医療機関名(B)表	(略)	項目変更	<ul style="list-style-type: none"> ・「脳血管疾患リハビリ医療機関」として星野病院を追加 ・「在宅療養支援診療所」と「在宅療養支援病院・診療所」に修正 ・「在宅療養支援病院・診療所」として、東栄病院附属下川診療所を削除し、東栄病院を追加 	
i	別表	同上	(略)	統計時点更新	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度調査→平成25年度調査に更新 ・平成25年3月現在→平成25年11月現在に更新 ・平成24年1月1日現在→平成25年10月1日現在に更新 	
ii	別表	ウ「救急医療対策」の体系図に記載されている医療機関名	新城医師会	文言修正	「新城市医師会」に修正	
ii	別表	オ「小児医療対策」の体系図に記載されている医療機関	(略)	統計時点更新	平成24年10月1日→平成25年10月1日に更新	